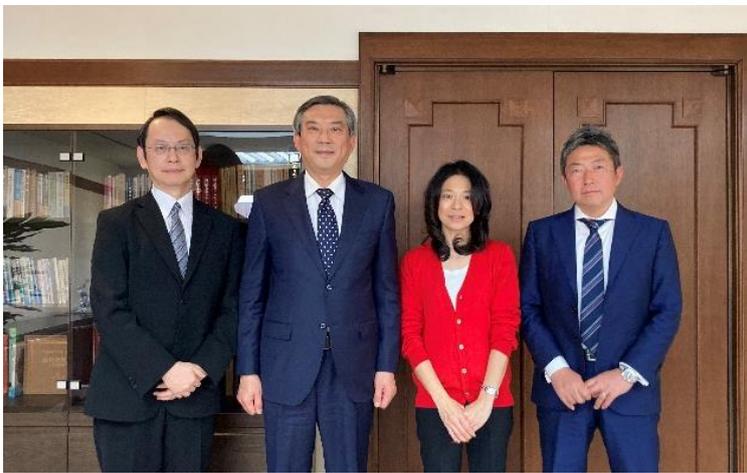


台湾教育省 × どんこ会グループ 「台湾研修生海外研修支援事業」に関する協定書を締結 ～保育分野で唯一の研修先として選ばれました～

どんこ会グループ（本社：東京都渋谷区）は「学びの共創」の一環として、台北駐日経済文化代表処（東京都港区 代表：李逸洋）と「台湾研修生海外研修支援事業」（以下、本プロジェクト）に関する協定書を締結しました。どんこ会グループを代表して安永愛香と高堀雄一郎が台北駐日経済文化代表処を訪問し、保育研修の機会提供や相互の学び合いを実施するための協定書を取り交わしました。



（左から）黄冠超部長・周學佑副代表・安永愛香・高堀雄一郎

台湾研修生海外研修支援事業概要

【主催】

台湾教育省

【研修事業の目的】

15歳～30歳の若者の国際的なつながりや交流の機会を創出し、若者の夢の実現を支援すること。

【事業内容】

年代により二つのグループに分かれて実施されます。「夢実現グループ」は15歳から18歳を対象に、今描いている夢を実現できるよう、海外での企業見学などのプログラムを実施します。「海外飛翔グループ」は18歳から30歳を対象に、保育、環境、テクノロジーなどの分野から10のプロジェクトテーマに基づき、海外でのインターンシップや研修を受けます。

どんこ会グループは保育分野唯一の研修先

【選出された背景】

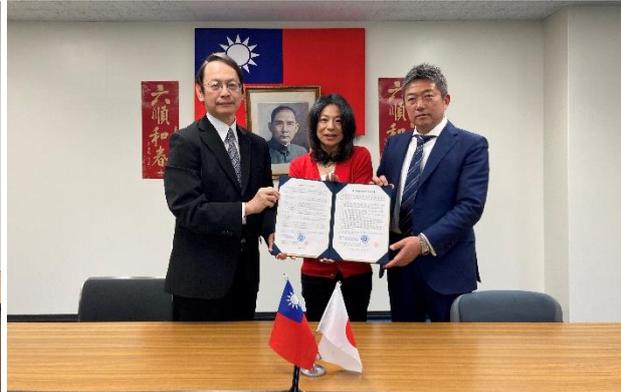
どんこ会グループは乳幼児期から多文化共生の環境作りに注力し、外国の異なる言葉や文化を知る直接体験の機会を設けています。台湾の保育園児や高校生との交流も実現し、2024年には中目黒どんこ保育園にて、台湾高雄市から副市長をはじめとする保育・教育関係者の視察も受け入れました。今回、台湾教育省がどんこ会グループの理念である「にんげん力。育てます。」に共感したことから、本プロジェクトの保育分野において唯一の研修先として選ばれました。

【研修プログラム】

どろんこ会グループの施設で保育研修を実施するほか、保育者との交流や勉強会の開催、そしてどろんこ会グループの給食米を生産している新潟県南魚沼市での農業研修もプログラムに盛り込んでいます。



本協定について意見交換



調印式

本研修は台湾の若者にとって、日本における保育業界の動向や、どろんこ会グループが取り組んでいるインクルーシブ保育について学び、さらにどろんこの保育を直接体験する機会となります。その経験が台湾の教育・子育ての質の向上につながるものと期待しています。また、どろんこ会グループにとっても、今回来日する研修生と交流することで新たな気づきを得る機会になるなど、貴重な学びの場にもなります。

現在、どろんこ会グループのインクルーシブ保育は注目が高く、台湾をはじめウズベキスタン、フランス、スイスなど世界各国から視察が相次いでいます。今後も、どろんこ会グループはさまざまな教育機関、企業、国を超えた連携、共創することで、「子育てから世界は変わる」の実現に取り組んでまいります。

どろんこ会グループ（社会福祉法人どろんこ会、株式会社日本福祉総合研究所 理事長・代表取締役 安永愛香／株式会社ゴーエスト、株式会社南魚沼生産組合、株式会社 Doronko Agri 代表取締役 高堀雄一郎）は全国約 180 箇所に認可保育園、認証保育所、事業所内・院内保育所、学童保育室、地域子育て支援センター、児童発達支援センター、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、就労継続支援 B 型事業所などを運営。次代を担う子どもたちの「にんげん力」を育む体験型保育・自然保育を行う。幼児期の性教育や男性保育士比率の高さなど、各種メディアでもその取り組みが紹介されている。

1998 年設立。職員数約 2300 人（2024 年 7 月）。施設利用者数約 11000 人（2024 年 3 月）。

HP : <https://www.doronko.jp/> Facebook : <https://www.facebook.com/doronkokai/>

X : @doronko_official Instagram : @doronko_official

Youtube : https://www.youtube.com/@doronko_official

【本リリースに関するお問い合わせ先】

どろんこ会グループ（東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル 13F）

広報部 曾 TEL : 03-5766-8059 Email : koho@doronko.jp